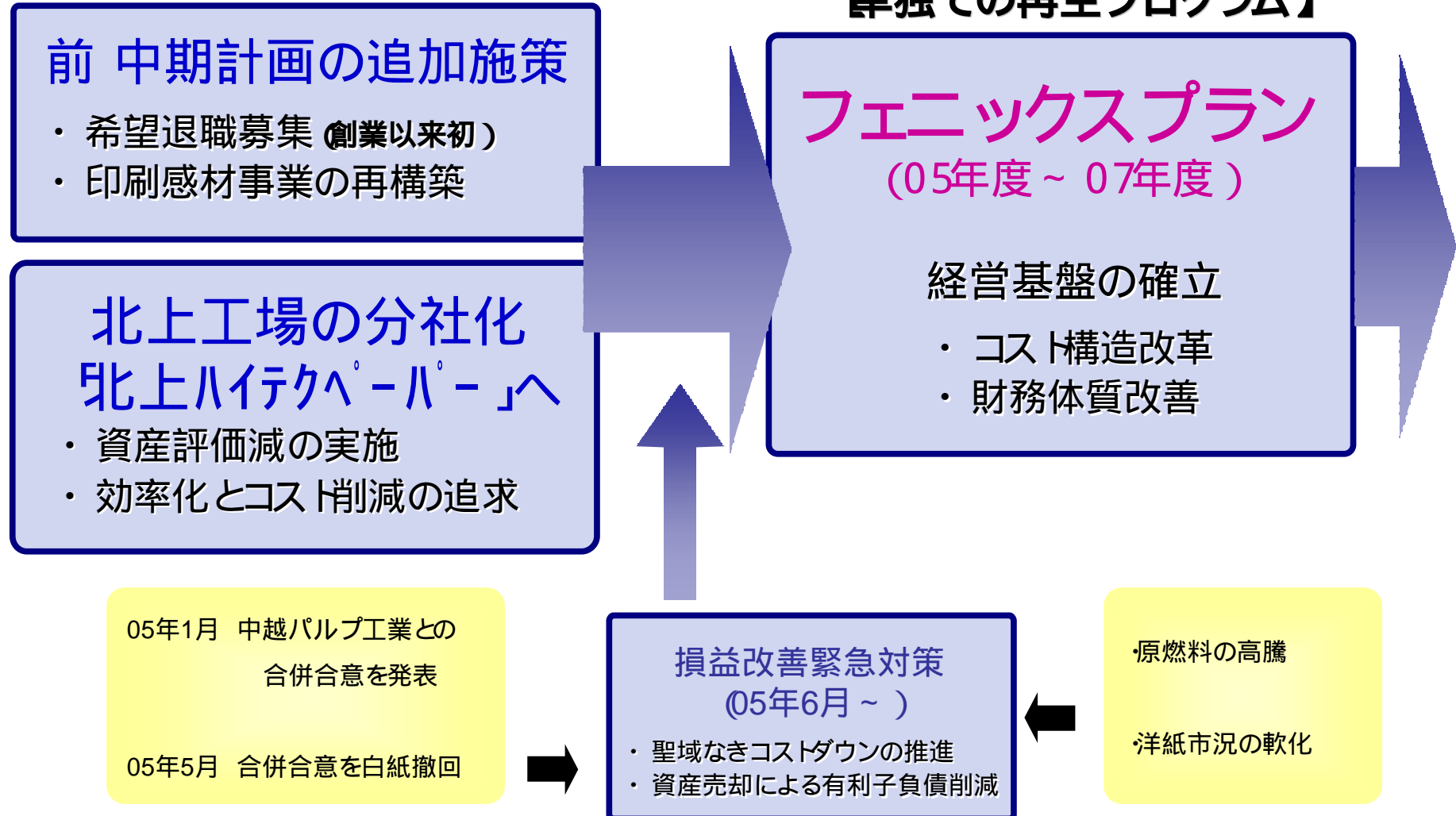


## フェニックス プランの遂行 推進について

2006年5月  
三菱製紙株式会社  
取締役社長 佐藤 健



## プランと実績推移 (連結ベース)

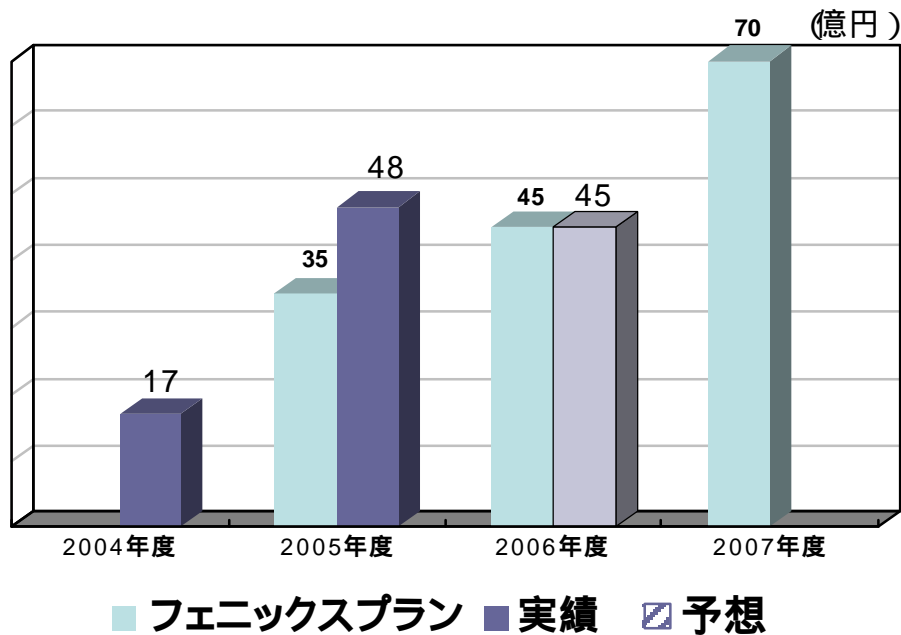
	2004年度 実績	2005年度		2006年度		2007年度 フェニックス プラン
		フェニックス プラン	実績	フェニックス プラン	業績 予想値	
売上高	<b>2,347億円</b>	2,300億円	<b>2,285億円</b>	2,300億円	<b>2,300億円</b>	2,350億円
経常利益額	<b>17億円</b>	35億円	<b>48億円</b>	45億円	<b>45億円</b>	70億円
売上高経常利益率	<b>0.7%</b>	1.5%	<b>2.1%</b>	2.0%	<b>2.0%</b>	3.0%
有利子負債残高	<b>1,940億円</b>	1,740億円	<b>1,724億円</b>	1,640億円	<b>1,640億円</b>	1,540億円
株主資本比率	<b>17.2%</b>	20.0%	<b>22.0%</b>	22.0%	<b>24.0%</b>	24.0%
従業員数	<b>4,902人</b>	4,800人	<b>4,717人</b>	4,800人	<b>4,691人</b>	4,700人

2003年度末は  
5,219人

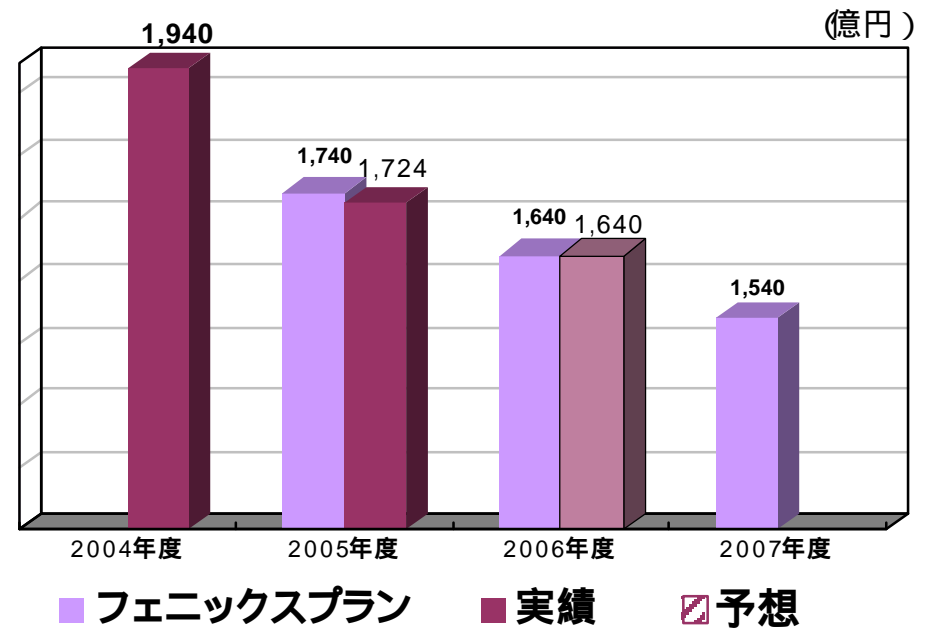
# 経常利益額と有利子負債残高の推移



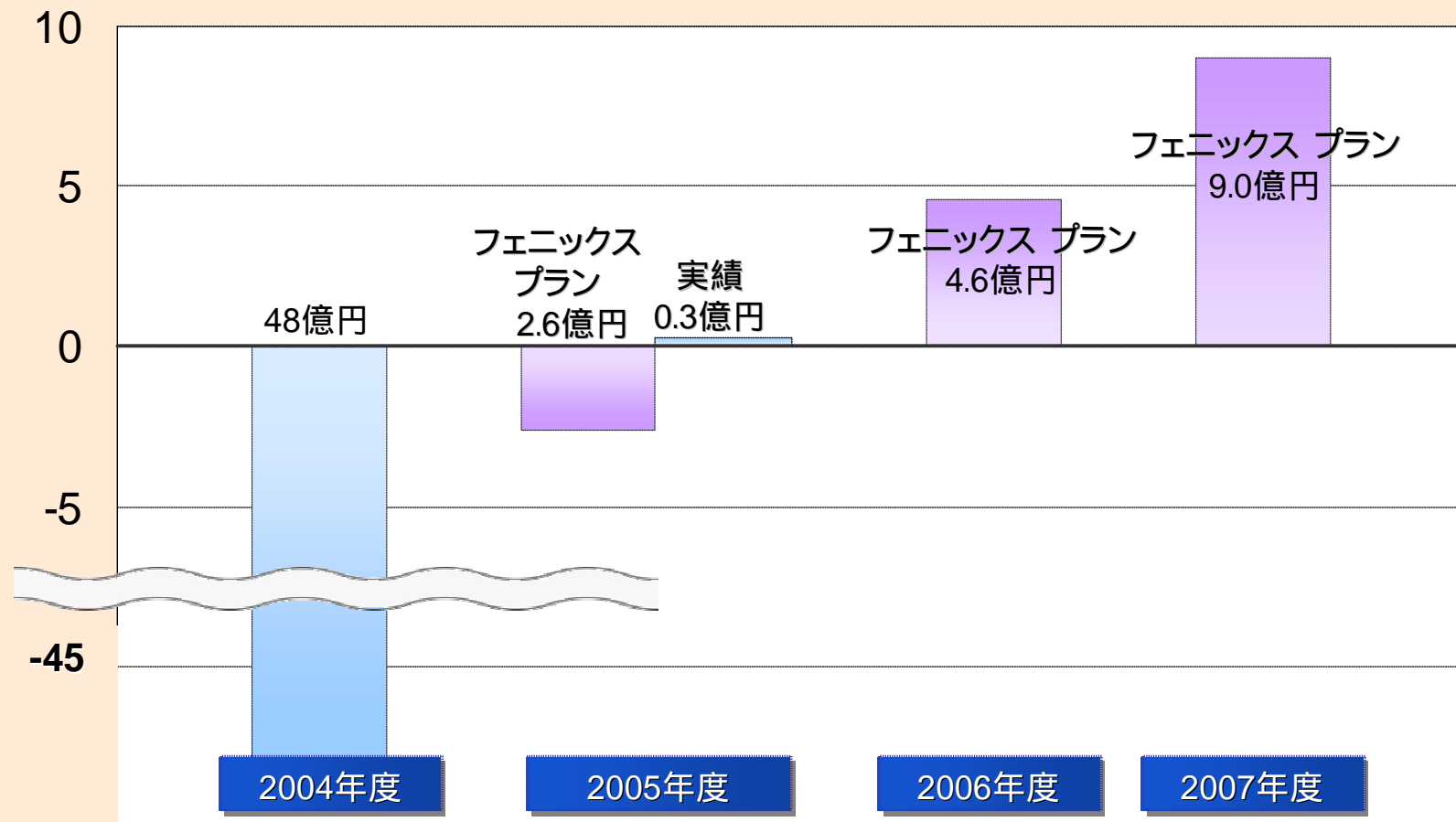
## 経常利益額



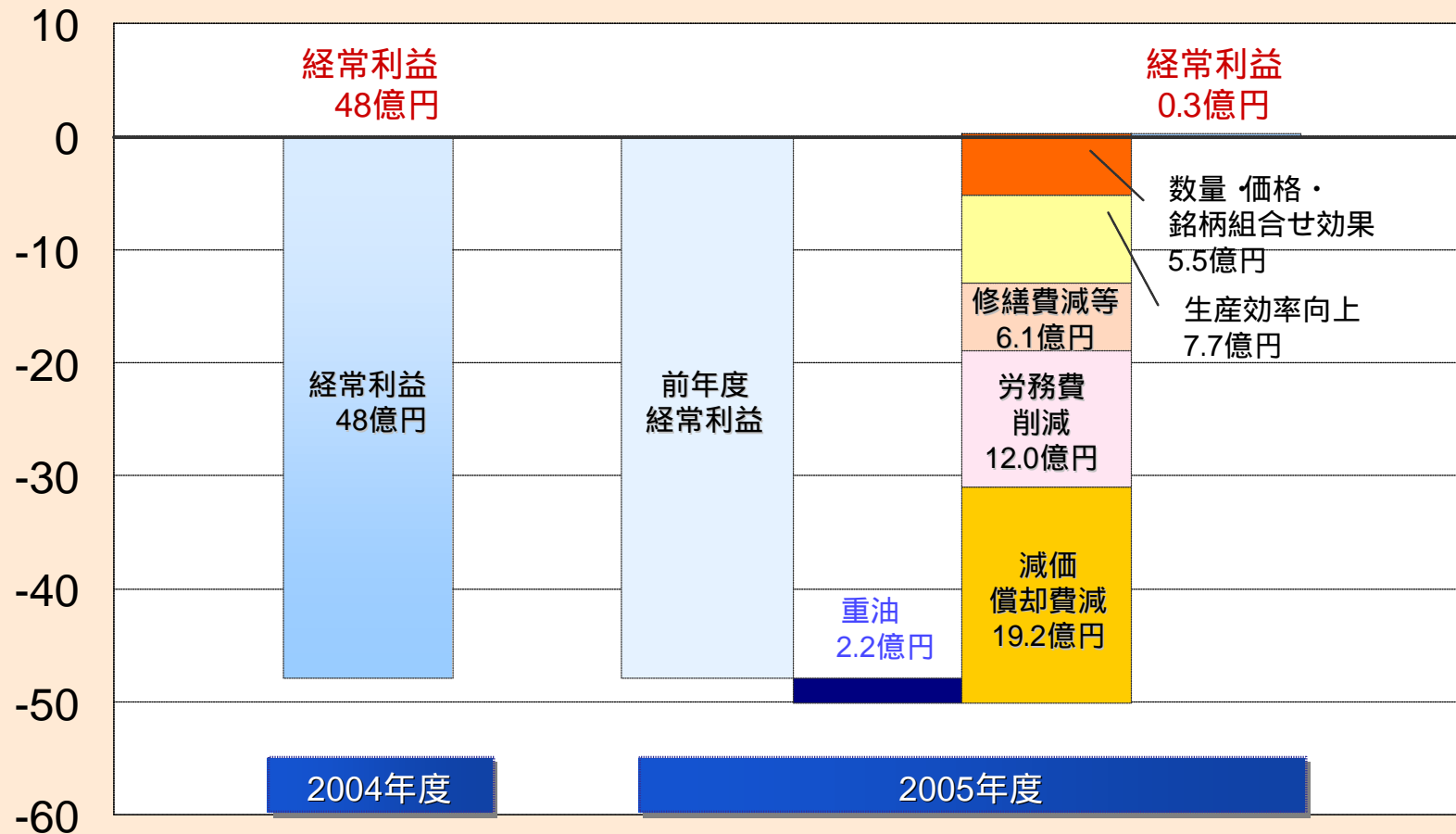
## 有利子負債残高



## 経常利益黒字化の遂行

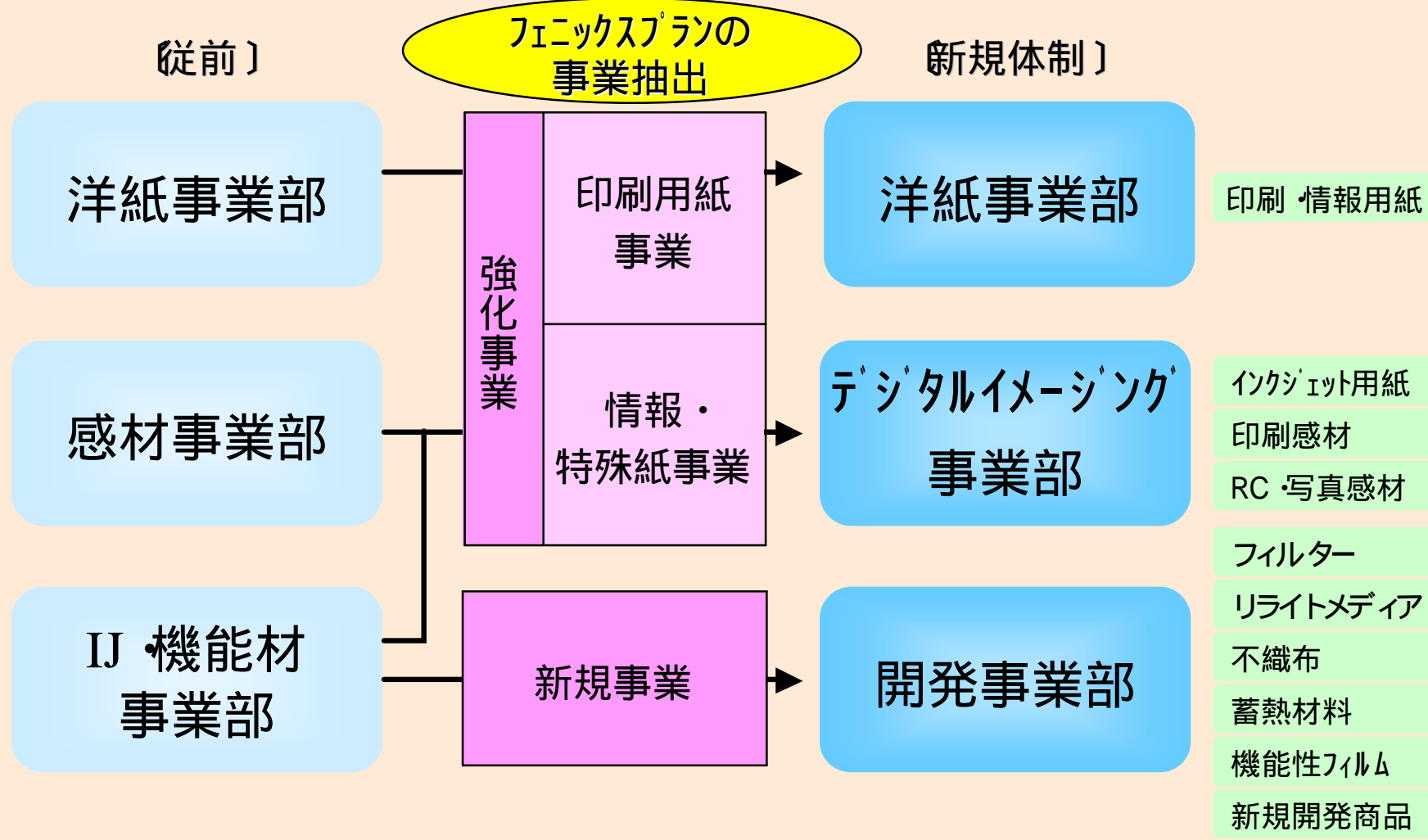


## 北上ハイテクペーパーの増益要因



## 技術開発力を活かした特色ある製紙会社」に向けて

事業部の改変 (06年4月1日～)



# フェニックス プラン推進体制の加速



事業部別売上高 (単体)	当期 (平成18年3月期) 実績	次期 (平成19年3月期) 計画 (単位:億円)
<b>洋紙事業部</b>	1,124	1,142
<b>デジタルイメージング事業部</b>	331	341
<b>開発事業部</b>	44	52

フェニックスプラン推進室を設置 (06年4月1日)

各プロジェクトの実行推進

コスト構造改革

流通強化

研究体制構造改革

物流強化

新規事業強化

人事制度改革

分社的経営

ガバナンス改革

業務改革(BPR)

情報開発室を設置 (06年4月1日)

マーケティング機能の拡充

本資料における将来の見通し等に関する記載は、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づくものです。今後の実際の業績は、記載の見通しと異なる場合があることをご了承願います。